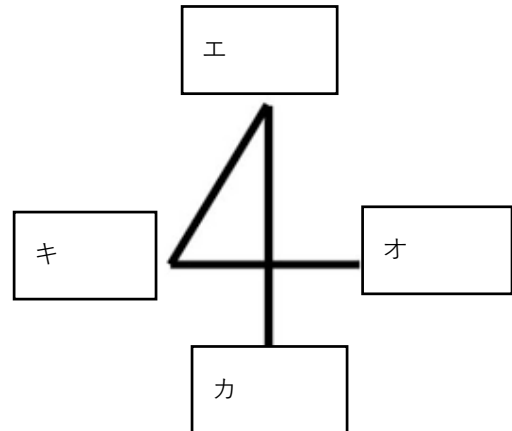
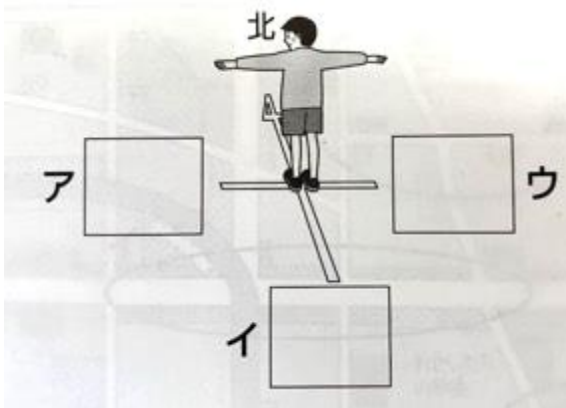


＊ 3年 社会科の学しゅう その2＊

✂ まず、前回の学しゅう(教科書6～13ページ)のおさらいをします。
連休前にくばった社会ノートにはっているプリントに書きましょう！

① ア・イ・ウ・エ・オ・カ・キに入る方位をかん字で書きましょう。



② 4つの方位のことをあわせて何と言いますか？

③ 朝、太陽(たいよう)がのぼる方こうの方位は何ですか？

④ 昼の12時に太陽(たいよう)がある方こうの方位は何ですか？

⑤ 夕方、太陽(たいよう)がしずむ方こうの方位は何ですか？

⑥ これは何と言いますか？



⑦ ⑥はどんな場所においてつかいますか？

⑧ 色がついているはりの方位は何ですか？

⑨ ク・ケに入る方位は何ですか？



⑩ 地図記号（ちずきごう）が何をあらわしているか、書きましょう。

<input type="text"/>	いねを切り取った あとの切りかぶの 形		<input type="text"/>	たねからめを出し てきた二つの葉の形	✓
<input type="text"/>	昔、郵便をあつかって いた逓信省の「テ」の文 字を記号にしたもの	⊕	<input type="text"/>	丸でかこまれた、 2本のけいぼう	⊗
<input type="text"/>	たてものと、お年 よりが使うつえの 形	⌒	<input type="text"/>	漢字の「文」という 文字の形	文
<input type="text"/>	赤十字などのしるし	⊕	<input type="text"/>	ぶっきょうでよろこ びや幸せをあらわす 記号	卐
<input type="text"/>	線路の形 ——— JR 線 ——— JR 線いがい - - - - - 地下鉄		<input type="text"/>	本を開いた形	📖

<input type="text"/>	形にかんけいのな い、たんなる記号	◎
<input type="text"/>	昔、使われていた、 消ぼう用の道具の 形	Y
<input type="text"/>	きかいの歯車の形	⚙
<input type="text"/>	神社の入り口にあ るとりいの形	門
<input type="text"/>	橋を上から見た形	≡

ここまでが前回の学習で、
おぼえることでしたね！

ぜんぶできた人、
すばらしい👏
よくおぼえました！

わからないところがあった
人は、もう一回教科書6～
13ページを読んでおきま
しょう！

合格



🎉 さあ、つぎからは新しい学しゅうです！
教科書をよく読んでかんがえましょう。



* 3年 社会科の学しゅう その3 *

ステップ4

☆ 教科書8～9ページを2回、音読しましょう。

☆ 9ページの「学び方ナビ」と「計画ノート」をよく読みましょう。

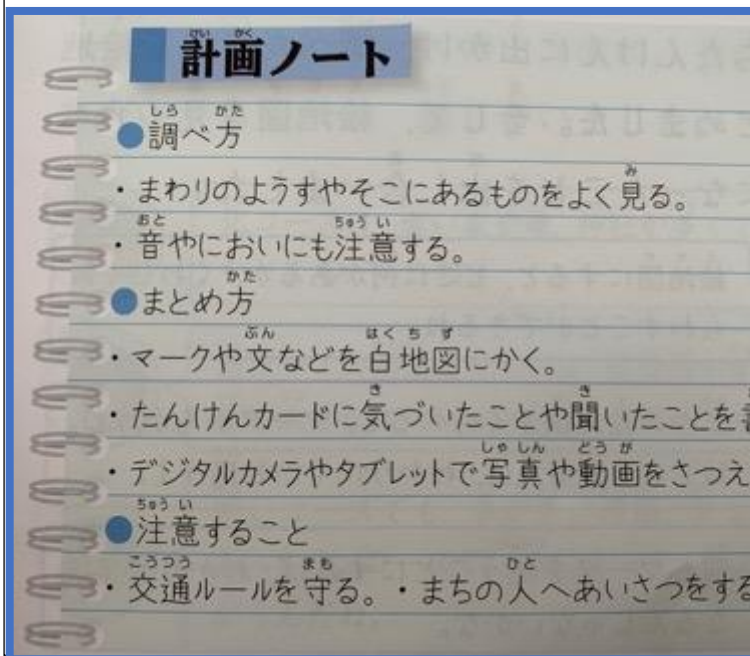
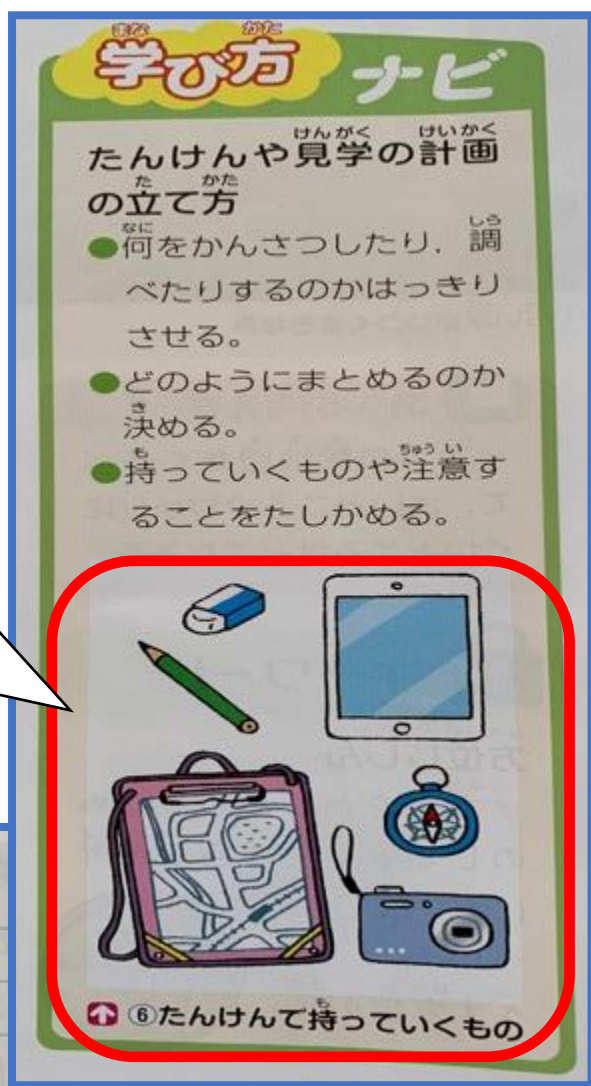
かんがえよう！（もんだい）

2年生の時にも生活科の学しゅうで
「町たんけん」をしましたね。
3年生でも生江の町のようにすをくわしく
知るために「町たんけん」をします。

町たんけんにもっていくもの
です。

何のためにつかうか、
かんがえましょう。

（かんがえたことは声に出して
言ってみましょう。）



「計画ノート」を
読むと何のために
つかうか、
わかってきますね！

ステップ5

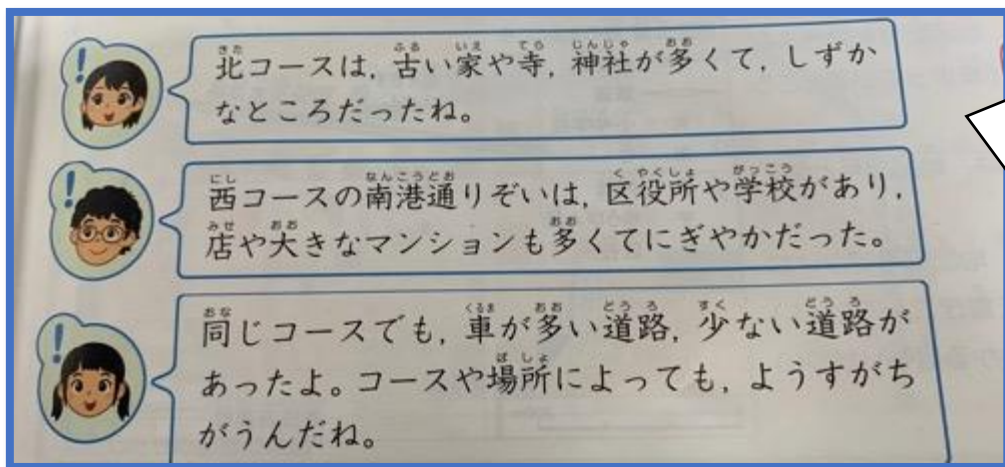
☆ 教科書10～11ページを2回、音読しましょう。

☆ 10ページの絵地図やしゃしん（北コースのようす）と11ページの絵地図やしゃしん（西コースのようす）をよく見て、かんがえましょう。

かんがえよう！（もんだい）

- ① 北コースのようすを見て、気づいたことを2つ話しましょう。
- ② 西コースのようすを見て、気づいたことを2つ話しましょう。
- ③ 2つの絵地図を見くらべて、気になったことを話しましょう。

もんだい①②について、教科書にはつぎのように書いています！

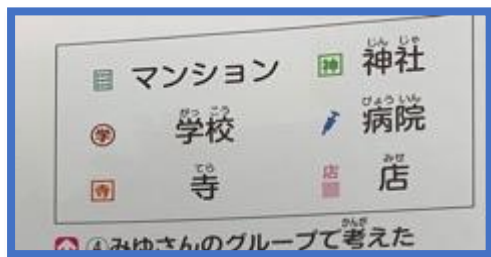


じぶんなりに気づいたことを話せたらOです！

かんがえを話すことがだいじです！

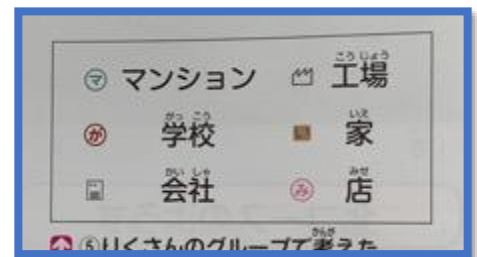
もんだい③については、いっしょにかんがえましょう！

北コースの絵地図のマーク



教科書
9ページ
の上に
あります。

西コースの絵地図のマーク



よ～く見ると・・・「マーク」がちがうね！！



絵地図にすると、どこに何があるか、くわしくあらわすことができるね。



二つの絵地図をくらべると、マークがちがうね。はじめて見る人は、わかりにくいと思うよ。

絵地図にすると、町のようにくわしくあらわすことができます。
つまり、わかりやすくなります！

でも・・・

地図によって、マークがちがうと、わかりにくくなってしまう。

どうしたらいいと思いますか？

かんがえを書こう！

教科書には、このように書いていました！



同じマークを使うことにすれば、わかりやすくなるんじゃないかな。

④ だれが見てもわかりやすい地図を作るには、どうすればよいでしょう。かんがえたことを書いてみましょう。

かんがえを書こう！

④のこたえは、つぎのステップ6でわかります！



ステップ6

- ☆ 教科書 12～13ページを2回、音読しましょう。
- ☆ 12ページの「学び方ナビ」の「地図のつくり方」を読みましょう。
- ☆ 13ページの地図を見て、かんがえましょう。

かんがえよう！（もんだい）

「地図のつくり方」を読んで、こたえましょう。



- ① 地図はどの方位を上にして作りますか？
- ② 目じるしになるたてものや田・畑には、何をかきこみますか？
- ③ 家や店など、同じたてものがあつまっているところは、どのようにあらわしますか？
- ④ この地図のきいろのところは、何をあらわしていますか？

だれもが見て分かりやすい地図



地図記号 や **色** をつかってあらわす

ステップ5の④の
こたえが
わかりましたね！



かんがえよう！（もんだい）

13ページの地図を見て、こたえましょう。



地図記号はおぼえましょう！

- ① この地図には、小・中学校はいくつありますか？
- ② この地図には、神社はいくつありますか？
- ③ 区役所（くやくしょ）は、どの方位にありますか？
- ④ 寺は、どの方位に多くありますか？
- ⑤ この町で一ばん多いのは、何ですか？

⌘ 今回は、ここまでです。

かんがえたことは、声に出して話しましょう。

そうすると力がつきますよ！

